



# 北方領土

令和元年9月(第10号)

発行元:北方領土返還要求運動福島県民会議

## 福島県民会議通信



「北方領土福島県民会議通信」では、北方領土返還要求運動に取り組む福島県民会議の主な活動の様子について紹介しています。北方領土問題について、ひとりひとりが関心を深めることで、北方領土の早期返還を実現させましょう！

### 令和元年度総会及び講演会の開催【令和元年6月11日】

福島市の杉妻会館で令和元年度総会を開催し、平成30年度の事業報告及び収支決算、令和元年度の事業計画及び収支予算について承認されました。

総会では、北方領土の早期返還の実現に向けて、前北方領土問題対策協会推進委員の滝本チイ氏が決議文を読み上げ、政府に対し、平和条約の早期締結に向けて更なる外交努力を尽くすよう求めると共に、県民会議として、引き続き粘り強く北方領土返還要求運動を展開していくことを満場一致で採択しました。役員改選においては、10年にわたり事務局長を務められた滝本氏に代わり、福島県青少年団体連絡協議会会長の増子 恵二氏が後任として承認されました。

また、総会に引き続いて元島民二世の落語家 三遊亭 金八氏をお招きし、講演会「北方領土寄席」を実施し、南京玉すだれや踊りを交えて北方領土問題についてお話いただきました。会員も高座に上がって一緒に芸に参加し、参加者の笑いを誘いました。アンケートでは、参加者全員から「良かった」という感想が聞かれ、「難しいテーマを明るく楽しく聴くことができた」「時事ネタがタイムリーでおもしろかった」「北方四島について『寄席』による啓蒙とは本当に素晴らしいアイデアだと感銘した」等の感想が寄せられました。



決議文を読み上げる滝本氏



北方領土寄席の様子

## 北方領土青少年交流のつどい【令和元年7月30日～31日】

本事業は、北方領土問題の早期解決に向けて、次代を担う青少年の北方領土問題に関する正しい知識の習得を目的として実施するものです。今年度は公益財団法人北方領土復帰期成同盟が主管となって札幌市内で開催され、本県からは、田村市の中学校から中学1年生2名と引率教員1名が参加しました。参加者は、歯舞群島(多楽島)元島民2世である北方領土語り部 倉賀野弘行氏による講話や、北海道北方領土教育者会議の瀬川航平氏(中標津東小学校教諭)の授業を通して北方領土についての理解を深めました。2日目は、北海道博物館等を見学し、自然環境と人との関わりや、アイヌ民族の文化、本州から渡った移住者の暮らし等について学びました。

(写真提供:公益財団法人北方領土復帰期成同盟)



元島民による講話



教育者会議による授業

## 北方領土問題青少年・教育指導者現地研修会【令和元年8月1日～4日】

(独)北方領土問題対策協会の主催により、全国の中学生及び社会科担当教諭等に北方領土問題に理解と関心を深めてもらい、学校教育現場における北方領土教育の一層の充実を図ることを目的として、根室市内で開催されました。本県からは教育指導者として、相馬市の中学校から中学3年生2名と引率教員1名が参加しました。研修会では、地元高校生による出前講座及び元島民の体験談の聴講、映画「ジョバンニの島」の鑑賞、啓発施設の見学が行われました。研修の成果を踏まえ、中学生は「北方領土壁新聞」の作成と発表、社会科担当教諭は「北方領土授業構成案づくり」を行いました。

(写真提供:(独)北方領土問題対策協会)



グループ別に分かれての研修の様子



授業構成案の発表

## 北方領土返還運動全国強調月間【令和元年8月】

8月は「北方領土返還運動全国強調月間」であり、全国で講演会やパネル展などの行事の開催、各種媒体による広報が実施され、積極的な返還要求運動が展開されました。

本県民会議では、北方領土返還に関する県民意識の高揚を図るため、路線バス(福島市及び郡山市内)のバスフロントマスクによる啓発広告を実施したほか、県内の市町村長に住民に対する啓発を依頼するなど、運動への理解と参加を広く呼びかけました。



路線バスのバスフロントマスク



県庁での広報の様子

## 「北方領土に関する全国スピーチコンテスト」( (独) 北方領土問題対策協会) 及び「『北方領土の日』ポスターコンテスト」(北海道)の作品募集について

(独)北方領土問題対策協会では、全国の中学生のみなさんが、北方領土の歴史的な経緯や北方領土問題の解決方法、返還後のビジョンなどについて、考えたこと、学習したこと、友達や家族と話し合ったこと、身近で体験したことなど北方領土に関する自由な内容のスピーチ原稿の作品を募集しています。(応募締切: 令和元年10月31日)

また、北海道総務部北方領土対策本部では、2月7日の「北方領土の日」を広く周知し、北方領土についての関心を高めるためのポスターデザインを募集しています。最優秀賞の作品は、ポスターデザインとして採用するほか、その他の啓発資材のデザインとして活用します。(応募締切: 令和元年10月18日)

ぜひ、ご家族やお知り合いの方に各コンテストを紹介いただけますと幸いです。

左:「北方領土に関する全国スピーチコンテスト」

右:「『北方領土の日』ポスターコンテスト」



## 北方領土返還要求北海道・東北国民大会【令和元年8月23日】

本大会は、北方領土問題の具体的な進展が図られることを期待するとともに、関係機関・団体が連携し、政府の外交交渉を強力に支援していき、確固とした意思のもとに返還要求運動を粘り強く推進し国民世論の結集を図るもので、札幌市内で開催されました。

大会では、北海道と東北6県の関係機関、団体から約600名が参加し、日露共同経済活動について領土返還に結びつく協議や四島の一括返還に向けた交渉を政府に要望する決議を採択しました。本県からは名誉大会長として井出副知事が出席し、東北六県知事代表あいさつを行い、「ロシアとの交渉は厳しい状況にあります。このような時こそ、日本国民が心をひとつにして取り組んでいかなければなりません」と呼びかけました。本県民会議の小林会長は副大会長を務めました。



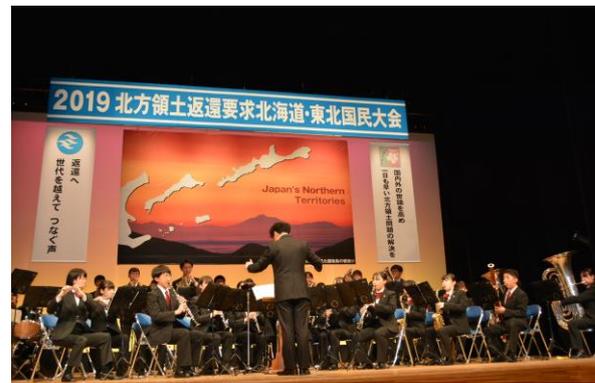
大会の様子



井出副知事による代表知事あいさつ



元島民の訴え



札幌日本大学高等学校吹奏楽部によるアトラクション

### 【編集・発行】

北方領土返還要求運動福島県民会議

事務局：〒960-8670 福島市杉妻町2-16（福島県総務部県民広聴室内）

TEL:024-521-7013 Fax:024-521-7934 Mail:koucho@pref.fukushima.lg.jp



北方領土イメージキャラクター「エリカちゃん」、「エリオくん」